

10 消耗部品の交換方法

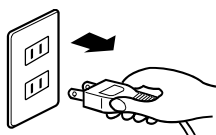
日々の作業を安定して能率的に行うために、作業前・作業後のメンテナンス・早い時期の消耗部品の交換をお勧めいたします。

以下の「消耗部品の交換方法」をよくお読みいただき、正しく作業を行ってください。

警告 消耗部品の交換やメンテナンスの時は、必ず電源プラグを手で持ってコンセントから抜き、作業を行ってください。電源プラグを差し込んだまま作業を行うと感電する危険性があります。

警告 取扱説明書に記載されている以外の間違った方法で交換すると機械が正常に働かないばかりか、感電や火傷をする危険性があります。

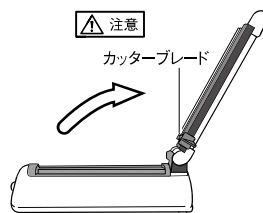
警告 消耗部品は必ず弊社指定の部品をご使用ください。指定外の部品を使用されると製品の性能が正しく発揮できないだけでなく、故障の原因にもなります。



必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で作業を行ってください。

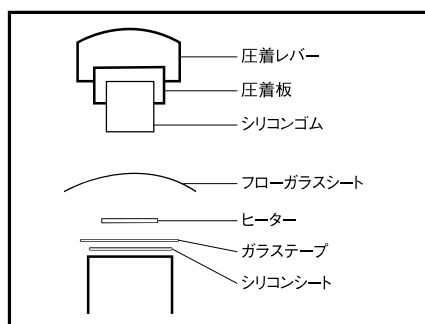
MEMO 部品交換をする時は、圧着レバーを上を持ち上げると作業が行いやすくなります。右イラストのように圧着レバーを上持ち上げてください。

警告 PC-200、PC-300 の部品を交換する時はカッターの刃で指などを切る危険性がありますので十分に注意して作業を行ってください。



シール部の構造

シール部は下図の部品から構成されていますので、部品交換の時は順番を間違えないように取り付けてください。



10-1 フローガラスシートの交換

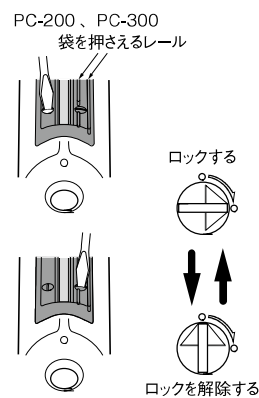
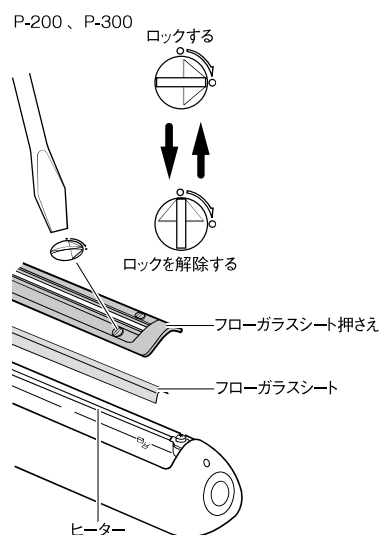
【必要物】 マイナスドライバー

【交換の目安】 フローガラスシートが破れた、シールが汚い等

フローガラスシートは単品販売、補修部品セット販売しています。

- 1 フローガラスシート押さえロックを 4 ケ所 (P-300、PC-300 は 6 ケ所) とともにマイナスドライバーで反時計回りに 90°回します。フローガラスシート押さえが外せるようになります。
- 2 傷んだフローガラスシートを取り外します。
- 3 ヒーターが中央になるようにフローガラスシートをヒーター部に載せます。
- 4 フローガラスシート押さえを上から載せてセットし、フローガラスシート押さえロックを 4 ケ所 (P-300、PC-300 は 6 ケ所) とともに時計回りに 90°回して固定します。

注意 PC-200、PC-300 の部品を交換する時はカッターの刃に十分に注意して作業を行ってください。



10-2 ヒーターの交換

【必 要 物】 プラスドライバー、マイナスドライバー

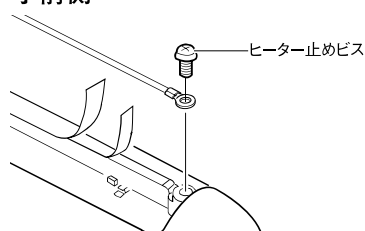
【交換の目安】 ヒーターが切れた、凸凹が発生した、シールが汚い等

ヒーターは単品販売、補修部品セット販売しています。

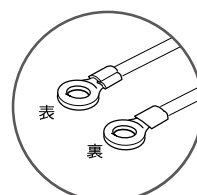
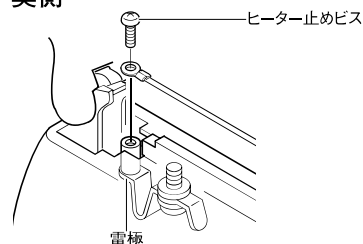
- 1 「10-1 フローガラスシートの交換」(→ P.20)を参照して、フローガラスシートを取り除いてください。
- 2 ヒーター止めビスをプラスドライバーで緩めてヒーターを外します。
- 3 ヒーターの一方を手前側の電極に仮止めし、次にもう片一方のヒーターの端を奥側の電極にヒーター止めビスで固定してから、仮止めしておいた手前側のビスを確実に電極からヒーターが浮かないよう固定してください。
- 4 「10-1 フローガラスシートの交換」(→ P.20)を参照して、フローガラスシートをセットし、フローガラスシート押さえを上から載せて、フローガラスシート押さえロックを4または6ヶ所とも時計回りに90°回して固定します。

△ 注意 右イラストを参考に、ヒーターの表裏に注意して正しく取り付けてください。ヒーターの表裏を間違えるとガラステープ、シリコンシートを傷め、ショートを起こす危険性があります。

手前側



奥側



表を上にして取り付けてください。

10-3 ガラステープ、シリコンシートの交換

【必要物】 マイナスドライバー、はさみ

【交換の目安】 ヒーターがよく切れる、シールが汚い等

ガラステープ、シリコンシートは単品販売、補修部品セット販売しています。

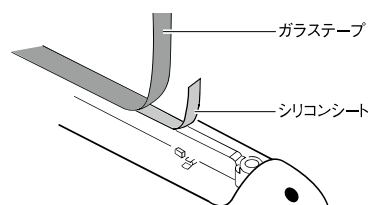
- 1 「10-1 フローガラスシートの交換」(→ P.20) を参照して、フローガラスシートを取り除いてください。
- 2 「10-2 ヒーターの交換」(→ P.21) を参照して、ヒーターを外してください。
- 3 ヒーター下側のガラステープとシリコンシートをきれいにはがしてください。

取り付けの時

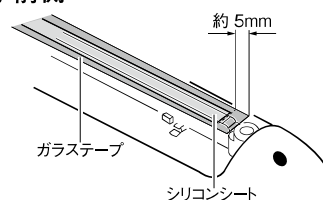
- 4 シリコンシートはフレームの長さに合わせて貼り付けます。(1枚)
- 5 ガラステープはシリコンシートの上に重ねて貼り付けます。両サイドともシール部の長さより約 5mm ずつ長めにガラステープをカットし、奥側はフレームに沿って下側へ折り曲げて貼り付けてください。
- 6 ヒーター、フローガラスシートを取り付けてください。

注！ 古いガラステープ、シリコンシートの粘着のりが残っている上に新しいガラステープ、シリコンシートを貼るとシールに悪影響が起こります。よく粘着のりを落としてから新しいものを貼り付けてください。

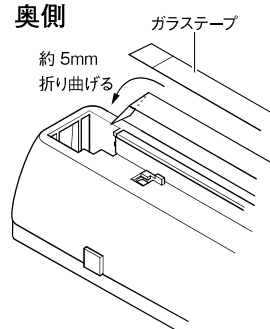
注！ ガラステープ交換の際に、シリコンシートのシール受け板への貼り付け粘着力が低下していましたらガラステープとともにシリコンシートも交換してください。



手前側



奥側



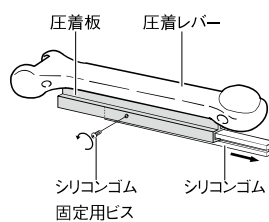
10-4 シリコンゴムの交換

【必 要 物】 小さなプラスドライバー

【交換の目安】 シールが汚い等

シリコンゴムは単品販売、補修部品セットで販売しています。

- 1 圧着板横のシリコンゴムを止めている固定用ビスをプラスドライバーで緩めます。
- 2 圧着板からシリコンゴムを抜き取ります。
- 3 取り付けの際は、シリコンゴムを圧着板のレールに沿って端から順に押し込んでください。
- 4 1で緩めた圧着板横の固定用ビスをプラスドライバーで締めてシリコンゴムを固定します。



11 PC-200、PC-300 専用部品の交換方法

以下で説明する部品は、PC-200、PC-300 の専用部品です。

⚠ 注意 カッターの刃で指などを切る危険性がありますので十分に注意をしながら交換作業を行ってください。

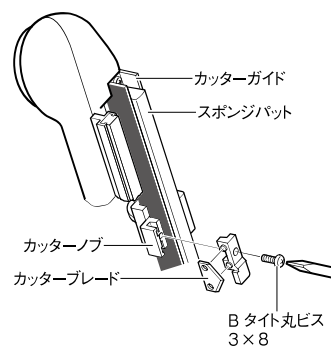
11-1 カッターブレードの交換

【必 要 物】 小さなプラスドライバー

【交換の目安】 カッターの切れが悪い等

カッターブレードは単品販売しています。

- 1 圧着レバーを上へ持ち上げます。カッターノブ下側のカッターブレードを固定しているビス (Bタイツ丸ビス 3×8) をプラスドライバーで緩めます。
- 2 カッターノブからカッターブレードをとりまします。
- 3 取り付けの時は、カッターブレードの 2 つの穴とカッターノブの突起部を合わせてセットしてBタイツ丸ビス 3×8 を締め付け固定してください。



11-2 スポンジパットの交換

△ 注意 より安全に作業を行うにはスポンジパットを交換される時は、カッターブレードを取り外してから行ってください。

【必要物】 小さなプラスドライバー

【交換の目安】 カッター作業の時、袋（フィルム）がスポンジパットとフローガラスシート押さえで挟めない、ずれる等

スポンジパットは単品販売しています。

- 1 「11-1 カッターブレードの交換」(→ P.24)を参照して、カッターブレードを取り外してください。
- 2 傷んだスポンジパットをカッターガイドから取り外してください。
- 3 新しいスポンジパットを端から順にカッターガイドに取り付けてください。
- 4 1 で外したカッターブレードを取り付けてください。

MEMO スポンジパットは、両サイドの使用が可能です。使用していた側面が傷んだ場合、差し込み方向を変えてセットすればもう一度お使いいただくことができます。

